



開物成務

令和2年 3月 2日(月)発行

校長 津田 将美

風の強い日

春一番かと思われる強風が前夜から吹き続いた朝、交通安全の指導日ということもあり、多くの地域の方々が、強い風の中、通学路に立ってくださっていました。風に吹かれても、地域のみなさんの温かい笑顔はいつも通りのものでした。子どもたちの笑顔もまた、いつも通り。どんな天候の時にも、このような日常が守られていることは、本当にありがたいことだと感じます。



幸いにもこの日は暖かい日だったので、登校指導中もそれほど寒さを感じることなく、かなり遠くの地域の方々にもあいさつに回ることができました。

子どもたちの登校も一段落し、学校に向かう途中の横断歩道で、珍しいものを見かけました。何とカラスが風に吹かれて、よたよたと横断歩道を歩いて渡っている姿でした。



「カラスさんも、横断歩道を渡るんだなあ…。」

変に感心しながら見ていると、向こうから車がやってきて、横断歩道の手前で停まりました。運転手さんはカラスがしっかりと横断歩道を渡り切るのを待って、ゆっくりと車を発車させました。

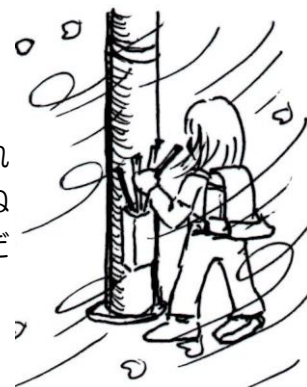
たったこれだけのことですが、何か得をしたような気分になりました。風にも負けず、よたよたと横断歩道を渡るカラス。それをゆったりとした気持ちで待っている運転手さん。そういう心のゆとりも子どもたちを事故から守る大切なものなんだな、なんて当たり前のことをしみじみと感じました。

もうすぐ開成小学校、というところまで来た信号待ちの時間に、また、すてきな風景を見かけました。強い風はまだ残り、横断歩道の先に横断用の黄色い旗が飛ばされています。それを見つけた登校中の6年生が拾い、何気なく元の場所に戻してくれていました。

「ありがとう。」

声をかけると、その子にはこっと笑って会釈し、学校に向かいました。

本当に自然で、当たり前の行動。でも、見かけた人の気持ちを温かくしてくれるすてきな行動。雨の日も、風の日も、普通の日も…、こういう行動を積み重ねていくことが、みんなが安心して幸せに暮らしていくことにつながっていくのだと思います。



風の強い日でしたが、とてもいい気持ちになった朝の地域回りでした。

ちなみに、この時の風は春一番ではなかったようで、気象庁は22日(土)、関東地方で春一番が吹いたと発表しました。去年は3月9日でしたので、約2週間早い春の訪れとなりました。いよいよ春に向かってまっしぐら、というところでしょうか。学校でも卒業式の飾りつけ、歌の練習等、5年生を中心に始まったところでしたが、先日配付いたしました文書でもお伝えした通り、明日から臨時休業となり、それを続けることはかなわなくなりました。

休業中の子どもたちが、少しでも明るい気持ちで、前向きに生活できますよう、各ご家庭でのご支援をよろしくお願いいたします。

お知らせ 学年だより等でお知らせしていた25日の離任式ですが、休業中のため実施することができません。職員の異動については、新聞発表等でご確認ください。

笑顔が集うピカピカ班遊び 2月21日

今年度最後のピカピカ班遊びが、5年生の企画・運営のもと行われました。今まで全校のリーダーとなってくれていた6年生は、今度は「いっしょに楽しむ」立場です。

班のメンバーの前に立って説明をする5年生の顔は、ほどよい緊張感とがんばろうという意欲が入り混じっていて、なかなかすてきでした。どの班もしっかりと事前に準備をし、工夫された遊びをしていました。

グラウンドや体育館では、かけまわったりボールを投げたりする姿と共に、歓声や悲鳴が上がり、たくさんの笑顔がはじけていました。

一方室内でも、様々なゲームが5年生の指示で行われていて、ゲームをする方も、指示を出す方も、とてもいい顔をしていました。様々な笑顔の背景には、1年生から6年生までの仲間とのふれあいがあるからなんだなあ、とつくづく感じました。

いい伝統をしっかりと引き継いできてくれた歴代の6年生、そして今の6年生に感謝の気持ちが改めて沸き上がった時間でした。



お礼

本来ですと、この欄では4、5年生による音楽朝会についてふれる予定でした。6年生への思いをつなげるすばらしい集会だったのですが、思いを込めた活動をするための時間を確保することができなくなりました。しかし、子どもたちの健康・安全を守るためには、仕方のないことであったと今は気持ちを切り替えているところです。

下の写真は、5年生が中心になって6年生のために作り上げてくれた卒業式のための飾りです。28日に5年生が体育館に掲示してくれました。全校の6年生へのメッセージも6年生の廊下に掲示されました。心は、6年生に伝わったと思います。急きょ、このような対応ができることが、本校のすてきさんの力です。

学校は2日（月）を最終日として休業に入ります。従って、この号が今年度の「開物成務」最終号となります。開物成務につながるすてきさんの心をできる限り紙面にてお伝えできるよう努めて参りましたが、今考えると、十分でなかったかもしれません。保護者の皆様・地域の皆様には今年度も学校教育への多大なるご支援・ご協力をいただきました。

本当に、ありがとうございました。



第3回 学校運営協議会

ピカピカ班遊びが行われた同じ日に、今年度最後の学校運営協議会が開かれました。今回は特別に委員のみなさんに早めにご参集いただき、給食の試食、ピカピカ班遊びの参観等をしていただきました。本校の「すてきさん」の大きな原動力となっている自慢の給食と、ピカピカ班遊びを見ていただけて、本当によかったです。委員のみなさんからは、「子どもたちが、とてもいい顔をして活動していますね。」「どの学年も仲良しですね。」といった声をいただきました。

今回は学校関係者評価委員会も兼ねて行い、過日実施した学校評価についてもご意見をいただきました。概要は、先日配布した「学校評価のお知らせ」に記載してありますので、ご確認ください。

学校評価の中では、「あいさつ」が課題とされて挙げられていますが、ピカピカ班での活動等見ていただく中で、委員の方からは「あいさつが本当によくできていました。」という評価もいただきました。あいさつは、その時々心の在り方が影響します。一朝一夕ではありませんが、家庭や地域と連携して「より良いあいさつ」に向けての取り組みも進めていきたいと思ひます。

毎年PTA総会の資料の中でお示ししている、グラウンドデザインについてもご意見をいただきました。委員のみなさんのご意見を取り入れながら、地域に向けた開かれたものにバージョンアップしていくのは、本当にありがたいことです。

